

# 平成24年度 事業報告書

自 平成24年4月1日  
至 平成24年7月31日

## 1. 事業の概要

国が進めている公益法人制度改革の下、当センターは平成24年8月1日付で登記を行い一般社団法人へ移行しました。この法人移行に伴い、平成24年度は、事業年度が二つに分かれ、平成24年4月1日から7月31日までが旧法人の事業年度、平成24年8月1日から平成25年3月31日迄が移行後の新法人の初年度となります。従い今回開催される新法人初回の理事会並びに臨時社員総会では平成24年度の旧法人の最終年度の事業報告を行うものです。

法人移行については、昨年11月25日に申請書類を提出し平成24年4月1日の登記を目指し進めておりましたが、平成24年7月27日開催の岩手県公益認定等審議会での認可となり、平成24年8月1日に登記申請しました。その後関連する事務作業も概ね終えております。

旧法人最終年度（4月～7月）の主な内容としては、本稼働した奥州市・金ケ崎町次期システムの初イベントとなる各税の当初課税処理など、大きな問題も無く処理することができました。また、平成24年7月9日に施行された外国人住民に係る住民基本台帳法の改正対応についての作業も無事終了し、昨年度からの継続（導入）対応を完了しております。

最後に、無事新法人へ移行することができましたことに対し、会員皆様のご協力の賜と衷心より感謝しております。年度途中での収支状況は前回と比較することができませんが、新法人初年度でも黒字で終えるようセンター機能の強化を進めると共に、新たな事業の発掘にも力を注ぎ強固な基盤整備に向け邁進したいと考えていますので、今後とも一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 2. 重点事業項目

重点項目	計画	目標/内容
顧客サービスの向上	顧客満足度調査	1回/年実施 ※お客様の要望・不満等を捉えることを目的に、顧客満足度調査を実施する。
	運用支援業務実績の定期報告による顧客接点強化	1回/年以上実施 ※お客様のニーズ等を捉えることを目的に、会員に対し定期的の実績の報告を実施している。
	成果品・サービスの品質向上	人的ミス件数⇒月平均0.5件以下 ※障害未然防止を目的に、障害の管理・分析を実施している。 内部検証方法の改善強化 障害対応時間の短縮
システムの稼働維持 システムの安定	情報システム(ネットワークを含む)の監視強化と一次対応窓口の機能強化及びメーカー連携強化による対応の迅速化	新システム(奥州,金ケ崎)における対応強化 ※監視対象/監視手段・方法/障害時のサポート体制の情報整備
	顧客情報の更新と情報の共有化	新システム(奥州,金ケ崎)における対応強化
	情報セキュリティ対応	情報セキュリティマネジメント(ISO27001)の遵守 センターファシリティ強化
新法人経営の確立	新法人運営の体制強化	公益目的支出計画の確実な実施
		新たな事業の調査・検討
		内部組織の見直し検討
	新法人運営の整備	移行前作業 移行後作業
内部組織の活性化	人材育成プランによる計画的な実施と業務移行プロセスとの連携	新法人中期計画との連携による教育計画の策定
		人材派遣計画の検討
		個別「目標管理シート」の改善検討

＜期間（平成24年4月1日～7月31日）内の主な実績＞

平成24年度の事業方針

- (1) システムの安定稼働維持（“新システムの安全・確実な運用支援”）
- (2) センター運営の体制強化（“新法人経営の確立”）

「顧客サービスの向上」

- ◆ 顧客満足度調査
    - ・平成24年5月9日、調査結果を各顧客様へご報告
    - ・平成24年7月31日、過去4年分の調査結果を分析（今年度実施する調査内容への反映）
  - ◆ 顧客接点強化
    - ・平成24年度より、金ケ崎町への定期業務報告を“四半期毎から毎月”へと訪問強化
  - ◆ 成果品・サービスの品質向上
    - ・新システムの業務毎の課題管理
      - ⇒ ベンダーとの共有・連携強化
      - ⇒ 早めの課題解決によるサービス向上
    - ・平成23年度より継続の納品前グループ検証の再徹底
- ※4～7月：業務障害 13 件、人的ミス3件（月平均 0.75 件）

「システムの安定稼働維持」

- ◆ 情報システムの監視及び管理強化
  - ・旧システム機器から新システム機器への監視設定の完了
  - ・新システムのバックアップ運用の確立
- ◆ 新システム導入作業の完了（継続分）
  - ・年度をまたがる「7月9日施行：住基法改正」対応の完了（奥州市、金ケ崎町）
  - ・コンビニ収納追加分帳票対応の完了「税の督促状」、「税の口座振替不能通知書」（奥州市）
- ◆ 新システムによる主な運用実績
  - ・各税等の当初賦課算定及び納税通知書作成
  - ・督促状、催告書作成
  - ・口座振替済通知書、振替不能通知書作成
  - ・各税「県提出資料」作成（奥州市、金ケ崎町）

4つの重点項目

「新法人経営の確立」

- ◆ 新法人運営の体制強化
  - ・公益目的支出計画の確実な実施
  - ・新たな事業の調査・検討
    - ① 収益事業（基幹業務）の継続強化検討
    - ② 農業事業の現事業（農業情報発信など）の利用拡大及び新たな農業事業の検討
    - ③ センター資産を活用した利用拡大（IC 標準システムなど）及び新たな収益事業の検討
  - ・内部組織の見直し検討
    - 平成 25 年度からの変更に向け検討
- ◆ 新法人運営の整備
  - ① 移行前作業
    - ・申請書内容について県担当課との協議
    - ・申請書内容について県からの問合せ対応
  - ② 平成 24 年 8 月 1 日登記申請書提出
  - ③ 移行後作業
    - ・届出事務（県、税務署、市役所など）
    - ・名称変更事務（長期預り金証書、団体・業者契約、取引銀行など）

「内部組織の活性化」

- ◆ 新法人中期計画との連携による教育計画の策定
  - ・新たな事業と合わせ教育計画を検討
- ◆ 人材派遣計画の検討
  - ・ビジネス、業務、情報技術の3スキルの中からスキル向上を目的に検討
- ◆ 個別「目標管理シート」の改善検討
  - ・弊社に即した様式（内容）変更の検討
  - ・評価制度の実施に向け検討

### 3. 事業報告附属明細書

#### (1) 実施「公益目的」事業実績

##### ① 営農経理事務支援事業

業務名	累計		団体名			
	増減	団体数	胆沢区	金ヶ崎町	江刺区	衣川区
集落営農経理事務支援		18	3(±0)	15(±0)		
中山間直接支払経理事務支援		6			4(±0)	2(±0)

※JA岩手ふるさと様からデータの提供

##### ◆集落営農経理事務支援

国の農業施策である農業者戸別所得補償制度において、複数の販売農家により構成される農作業受託組織である集落営農が、生産・販売について共同販売経理を行うことが加入要件とされていることから、集落営農における共同販売経理は、費用や利益を各構成員に配分する手間が煩雑で集落営農の負担となっているため、共同販売経理支援を行っている。事業の内容は、補助金及び購買・作業労賃に関する電算処理、米・野菜・大豆等の生産及び施設利用経費に関する電算処理、複式簿記による会計支援及び損益分配に関する電算処理などを主に処理している。

※平成24年4～7月：随時発生している経理事務処理。主に掛金及び負担金の分配処理など

##### ◆中山間直接支払経理事務支援

国の農業施策である中山間地域等直接支払交付金（以下「交付金」）の対象集落及び農業者が、交付金の申請に要する大量の書類を作成する必要があり、高齢化が進む中山間地域において、このような交付金にかかる事務作業を行うことは困難となってきたため、交付金にかかる書類の作成を代行し事務の支援を行っている。事業の内容は、交付金交付申請書等年間提出書類一式（交付金交付申請書、交付金精算報告書、事業実績書、収支決算書、収支報告書、報酬等支払報告書、申告用の支払報告書、個人別支払明細書）などを主に作成している。

※平成24年6月：変更申請書作成処理など

##### ② 農業振興事業

業務名	累計		団体名
	増減	団体数	
胆江広域農業懇談会の開催		9	奥州市、金ヶ崎町、岩手ふるさと農業協同組合、岩手江刺農業協同組合、胆沢平野土地改良区、岩手県南広域振興局、奥州農業改良普及センター、岩手県南青果市場、全国農業協同組合連合会岩手県本部
農業再生(水田農業推進)協議会事務支援		6	奥州市、金ヶ崎町、胆江地域農業共済組合、奥州市農業再生協議会、金ヶ崎町農業再生協議会
営農情報発信支援		—	HPの公開 ( <a href="http://www.tankome.jp/">http://www.tankome.jp/</a> )

##### ◆胆江広域農業懇談会

胆江地域の農業振興を目的として、市町村行政区域を越えた広域的な農業施策と関連施設の総合化を図るため、米集荷実績、家畜市場実績、園芸販売実績について主に検討などを行っている。

※平成25年2月開催予定

##### ◆農業再生協議会事務支援

協議会が行う農業者への米の生産数量目標配分の計算及び転作作物交付金の計算等に必要となる水田管理システム・農家台帳システムを運営することにより、米の生産調整の円滑な推進に寄与している。事業の内容は、協議会が使用する水田管理システム・農家台帳システムの運用管理をすると共に、生産数量目標配分計算、水田農業構造改革交付金（戸別所得補償対策）兼水稲共済細目書申告票作成、水稲共済細目書データ作成、転作等実施水田標示板印刷、転作水田確認野帳作成、産地づくり助成交付金計算、農家マスターデータ変換、水田マスターデータ変換、転作作物（大豆）データ変換、農家一覧表作成、水田登録一覧表作成、水田面積集計一覧表作成、字別水田登録一覧表作成、農業者別作付面積（集計一覧表）作成、転作作物別集計表作成、戸別所得補償モデル対策加入申請書作成などを処理している。

※平成24年5月：戸別所得補償営農計画書作成

※平成24年6月：転作立札・確認野帳作成

##### ◆営農情報発信支援

胆江地域の農業関連機関から農業に関連する情報を収集し、取りまとめて農業者に提供することにより、農業者に対する情報発信力を強化している。事業の内容は、農業に係る情報をメール送信サービスにより農業者へ一斉送信するなど農業情報を提供している。

※平成24年4～7月：開設HPの更新作業など

### ③ その他生活支援事業

業 務 名	累 計		団 体 名
	増減	団体数	
ホームページ運用支援		6	奥州市水道部、奥州市水沢病院、奥州市移住・情報交流館、奥州市国保まごころ病院、牛の博物館、奥州市観光物産協会
L G W A N - A S P 運用支援		1	奥州市
社会福祉協議会事務支援		2	奥州市社会福祉協議会、金ヶ崎町社会福祉協議会
文化振興財団事務支援		1	奥州市文化振興財団（Zホール友の会事務局）
学校事務（登下校通知）支援		1	奥州市立市常盤小学校（生徒の保護者）
放射線量マップ公開事務支援		1	奥州市

#### ◆ ホームページ運用支援

胆江地域の公的団体のホームページを運営することにより、地域社会の健全な発展に寄与している。

※平成 24 年 4～7 月：各団体から依頼された内容にHPを更新する作業など

#### ◆ L G W A N - A S P 運用支援

公的な「総合行政ネットワーク（LGWAN：Local Government Wide Area Network）」の通信回線を活用した安価な行政サービスシステムを構築・運営することにより、奥州市及び金ヶ崎町の住民サービスの向上に寄与している。事業の内容は、行政（証明書交付、申請書等自動作成、健康情報照会、救急支援、公共施設予約）サービスシステムの運営をしている。

※平成 24 年 4～7 月：IC カード標準システム機器の更新など

#### ◆ 社会福祉協議会事務支援

胆江地域の社会福祉協議会の福祉サービスをIT技術によりシステム化することにより、より効率的な福祉サービスの向上に寄与している。事業の内容は、福祉サービス（介護保険、介護予防ケアマネジメント委託先、利用者台帳、ケア記録）システムを運営している。

※平成 24 年 4～7 月：グループホーム本稼働に伴う作業など

#### ◆ 文化振興財団事務支援

財団法人奥州市文化振興財団のZホール友の会事務局の業務をIT技術によりシステム化することにより、より効率的な顧客サービスの向上に寄与している。事業の内容は、財団法人奥州市文化振興財団 Zホール友の会事務局で使用するシステム（会員台帳、チケット予約管理、イベント台帳管理）を運営している。

※平成 24 年 4～7 月：問い合わせ対応など

#### ◆ 学校事務（登下校通知）支援

保護者が児童の登下校を把握出来るシステムを運営することにより、保護者の登下校時における児童への安心感を高め、地域社会の健全な発展に寄与している。事業の内容は、児童の登下校をICタグ（アクティブ型）で把握し、保護者に、児童の登下校を通知する登下校通知システムを運営すること。記録された登下校時刻は、メールアドレスを登録された保護者にメールで送信されることにより、児童が無事に学校に着いたこと等が確認できるシステムを運営している。

※平成 24 年 4～7 月：メールアドレスの管理など

#### ◆ 放射線量マップ公開事務支援

福島第一原子力発電所から放出された放射性物質の影響について、胆江地域の住民に安心・安全を与えるため、詳細に確認いただけるホームページを立ち上げ公開している。事業の内容は、行政から提供された観測点の測定値情報を基に公開している放射線量マップのホームページを逐次更新する作業をしている。

※平成 24 年 4～7 月：依頼された情報をHPに更新する作業など

## (2) その他「収益」事業実績

### ①行政業務

業務名	累計		団体名		業務名	累計		団体名	
	増減	団体数	奥州市	金ヶ崎町		増減	団体数	奥州市	金ヶ崎町
住民記録		2	◇	△	介護保険事務		2	◇	△
住基ネット		2	◇	△	介護保険料・認定		2	◇	△
印鑑登録		2	◇	△	健康管理		2	◇	◎
戸籍附票		1	◇		高額医療		1	◇	
国民年金		2	◇	△	国保共同事務		2	◇	○
福祉年金		1	◇		県単独医療		1	◇	
選挙事務		2	◇	△	老人医療		2	◇	○
教育事務		2	◇	△	後期高齢者		2	◇	△
学校給食		2	◇	○	保育料金		2	◇	○
住宅使用料		1	◇		病院医療事務		1	◇	水沢病院
個人住民税		2	◇	△	オダリク		1	◇	水沢病院
固定資産税		2	◇	△	水道検針管理		1	◇	
軽自動車税		2	◇	△	上下水道料金		1	◇	
国民健康保険税		2	◇	△	公営企業会計		1	◇	
法人住民税		2	◇	△	受益者負担金		2	◇	○
法人管理台帳		2	◇	△	汚水・集落排水		1	◇	
収納管理		2	◇	△	水田台帳管理		2	◇	◎
申告支援		1	◇		農家基本台帳		1	◇	
税証明		2	◇	△	人事給与		1	◇	
国民健康保険		2	◇	△	財務会計		1	◇	

### ②関連団体業務

業務名	累計		団体名			
	増減	団体数	J A江刺	胆沢平野 土地改良区	奥州金ヶ崎 行政事務組合	JA胆江地区 葬祭センター
固定資産管理	-1	0	—			
米穀管理 → 水田管理		1	○			
給与計算		2			○	○
財務会計		1			☆	
一般・償還賦課金計算		1		◎		
介護保険認定支援		1			◎	

◇:運用支援 (◎:ワラワ 〇:バッチ) △:CSS □:単独処理 ☆:保守

### ◆システム運用支援

センターに設置している機器を安定稼働させことで、各会員の職員の方々が快適かつ効率良く業務が遂行できることを目的に、次のサービスなどを実施している。

#### (1) システム運用サービス

システムを安定利用できることを目的にスケジュール、ハードウェア環境、ソフトウェア環境、ネットワーク環境、ハードウェアメンテナンス、ソフトウェアメンテナンス、システム環境などの管理及びシステムバックアップ等を実施している。

#### (2) 障害対応サービス

システム監視、目視稼働確認などで機器等の障害対応等を迅速に行っている。

#### (3) 業務運用サービス

定期・依頼によりバッチジョブオペレーション「バッチジョブ運用、業務データバックアップ運用」、業務オペレーション「媒体運用、帳票運用、デリバリ運用、マスタメンテナンス、外字管理、電子公印管理」、システムサポートサービス「Q&A受付、Q&A切り分け、回答作成」、業務アプリケーション保守サービス「業務アプリケーション障害対応、業務アプリケーション障害報告、業務アプリケーション機能変更、テスト環境の維持管理、業務アプリケーション資産管理」等の処理を行っている。

#### (4) 端末運用管理サービス

端末機器が障害等で使用不可となった端末機器の復旧、または新規で購入した端末機器の設定作業などを行っている。